



From Science to Beauty

サイエンスからビューティーへ

L'ORÉAL

Research & Innovation



化粧品に特化

1909年創業

世界最大⁽¹⁾の
化粧品会社

(1) Source: WWD, "Beauty's Top 100", May 2019.

L'ORÉAL



世界をけん引する
コスメ界のリーダー

29,87

BILLION EUROS
OF SALES⁽¹⁾
総売上3兆7600億円

21

RESEARCH
CENTRES
リサーチセンター

7

BILLION FINISHED
PRODUCTS SOLD
70億個販売

5.54

BILLION EUROS
IN OPERATING PROFIT
営業利益 約7000億円

88,000

EMPLOYEES
従業員数

497

PATENTS REGISTERED
IN 2019
2019年特許取得数

985

MILLION EUROS
(3.3% OF SALES)
INVESTED IN
RESEARCH&INNOVATION
研究開発費1242億円

39

PLANTS
工場

36

BRANDS
ブランド

150

COUNTRIES
国や地域

(1) At 31 December 2019.

高い評価
環境へのコミットメント
倫理的、社会的責任ある企業として

#1

欧州でトップ
ジェンダーバランス企業



10th

「世界で最も倫理的な企業」として
10年間ランクイン (1)



1

CDPより
AAA評価を連続獲得 (3)



#1

消費財企業部門(2)

covalence
ESG ratings

#1

グローバル企業全体(2)

(1) Ethisphere® Institute is the global leader in defining and advancing the standards of ethical business practices.

(2) Covalence EthicalQuote as of 31/12/2018, monthly reputation index tracking the world's 581 largest listed companies for globally among the 581 largest listed companies, for its commitments on environmental, social, governance, and human rights topics.

(3) CDP is an independent international organization which assesses companies' environmental performance.

4事業本部 あらゆる流通で美しさを提供

コンシューマー
プロダクツ事業本部



Mission:
ビューティーを
多くの人に提供

ロレアル リュクス
事業本部



Mission:
消費者に最高の製品と
ブランド体験を提供

プロフェッショナル
プロダクツ事業本部



Mission:
美容師を支援し、
サロン業界の持続的発展をサポート

アクティヴ
コスメティクス事業本部



Mission:
健康的で美しい肌をす
べての人に提供

35のグローバルブランドポートフォリオ

Consumer Products



L'Oréal Luxe



Professional Products



Active Cosmetics



L'ORÉAL

COMPANY OVERVIEW 2020

世界的に事業を展開 多様な市場と柔軟な体制



ヘアサロン



量販店



薬局・ドラッグストア
メディカルSPA



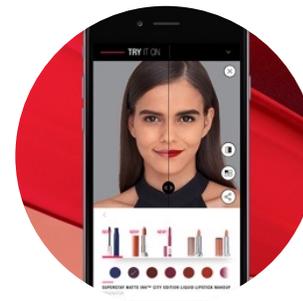
百貨店・専門店



ブティック



トラベルリテール



eコマース



スキンケア



フレグランス



メイクアップ



ヘアカラー



ヘアケア

L'ORÉAL

COMPANY OVERVIEW 2020

**L'OREAL BELIEVES
IN SCIENCE AND INNOVATION**





L'ORÉAL R&I に関する
主要な数字2019

4 100

R&I EXPERTS

研究員

497

PATENTS REGISTERED IN 2019

2019年特許申請数

13

EVALUATION
CENTERS

評価センター

985

MILLION EUROS (3.3% OF SALES)
INVESTED IN RESEARCH & INNOVATION

研究開発費1242億円
売上の3.3%をR&Iへ投資

21

RESEARCH CENTERS ORGANIZED
INTO 6 REGIONAL HUBS

研究センター

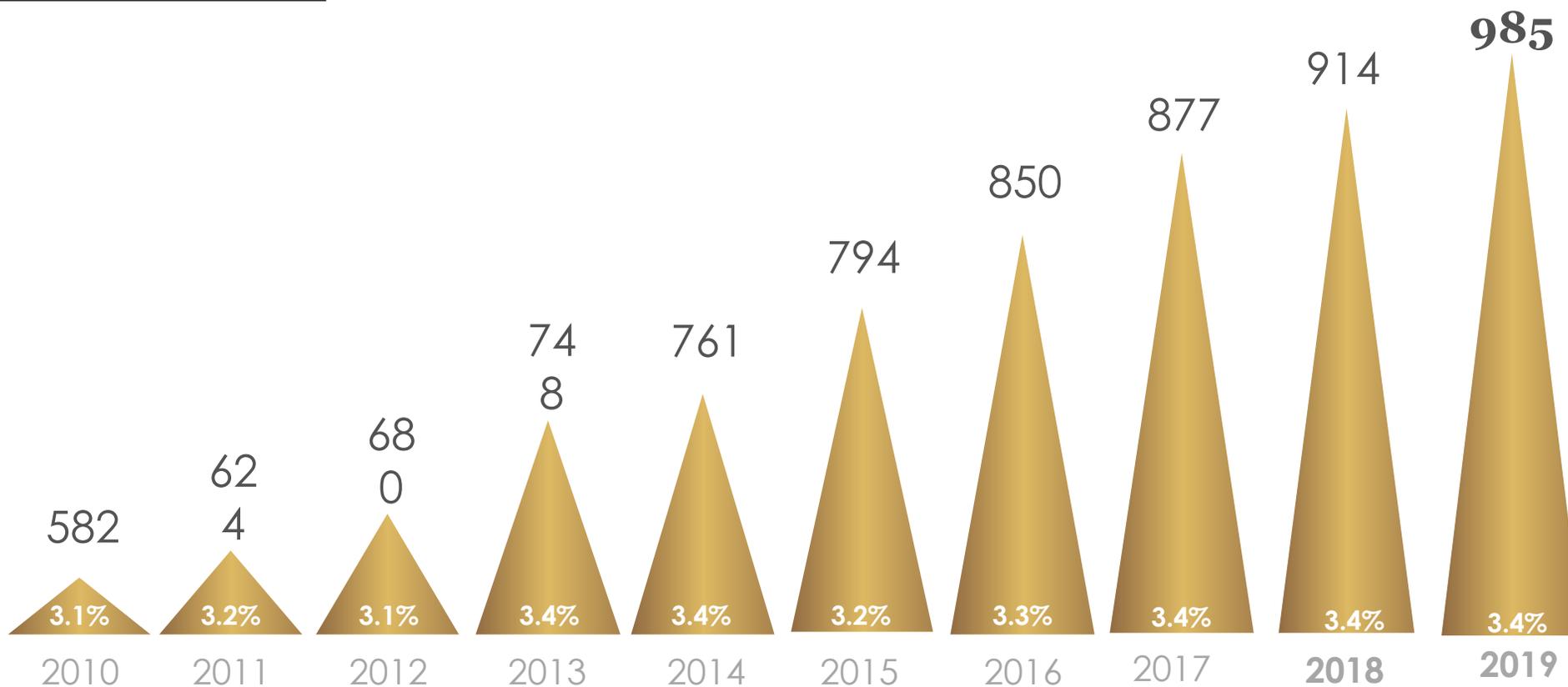
3

GLOBAL CENTERS
IN EUROPE

グローバル研究センター



研究開発費



€985M

1242億円



多角的なビジネス戦略 2つの柱

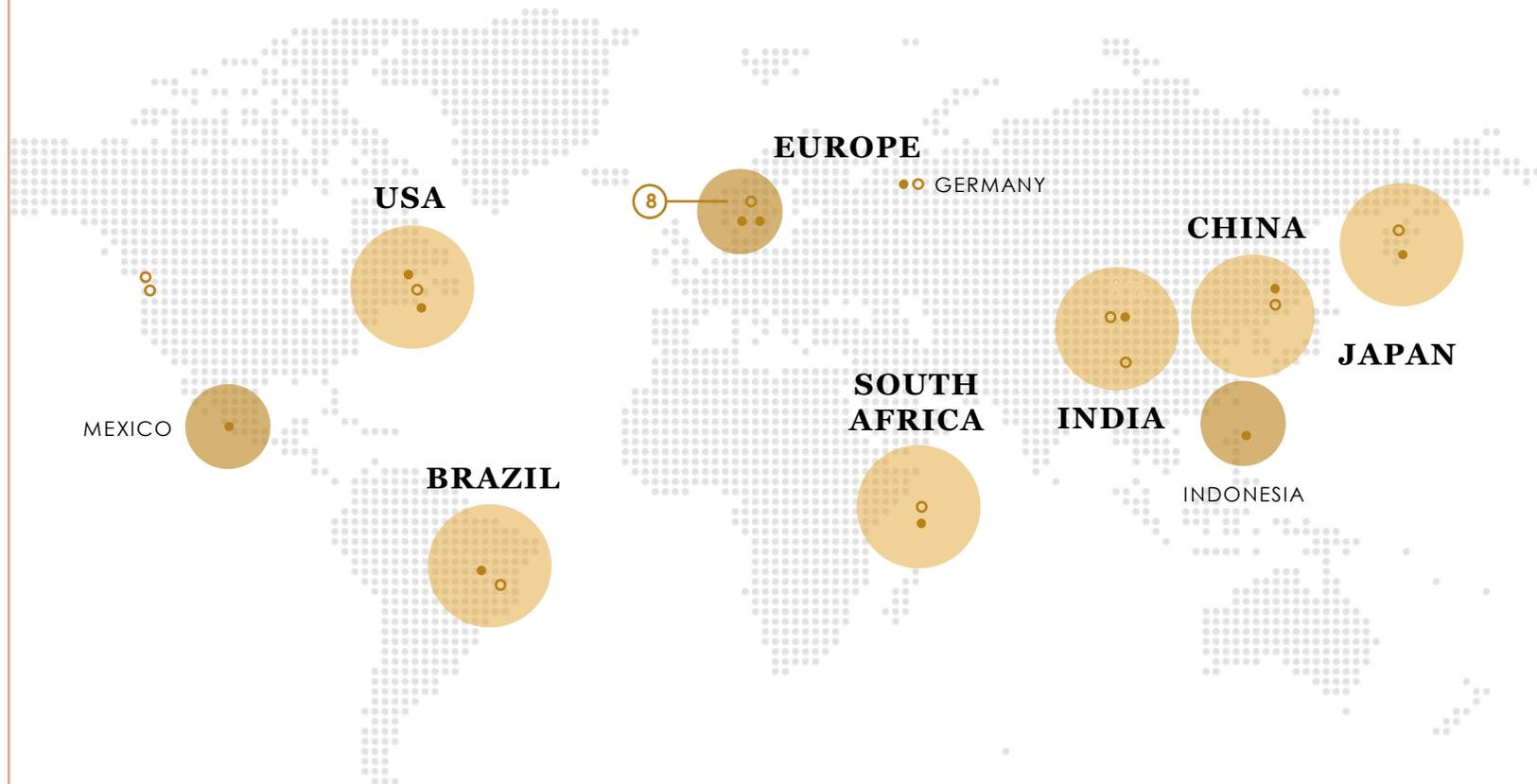
世界中でビジネスを展開

地域の消費者の夢とニーズに応え、最上の美を提供

グローバル オープン
イノベーションを推進

イノベーションエコシステムを成長させ、最高の科学を実現

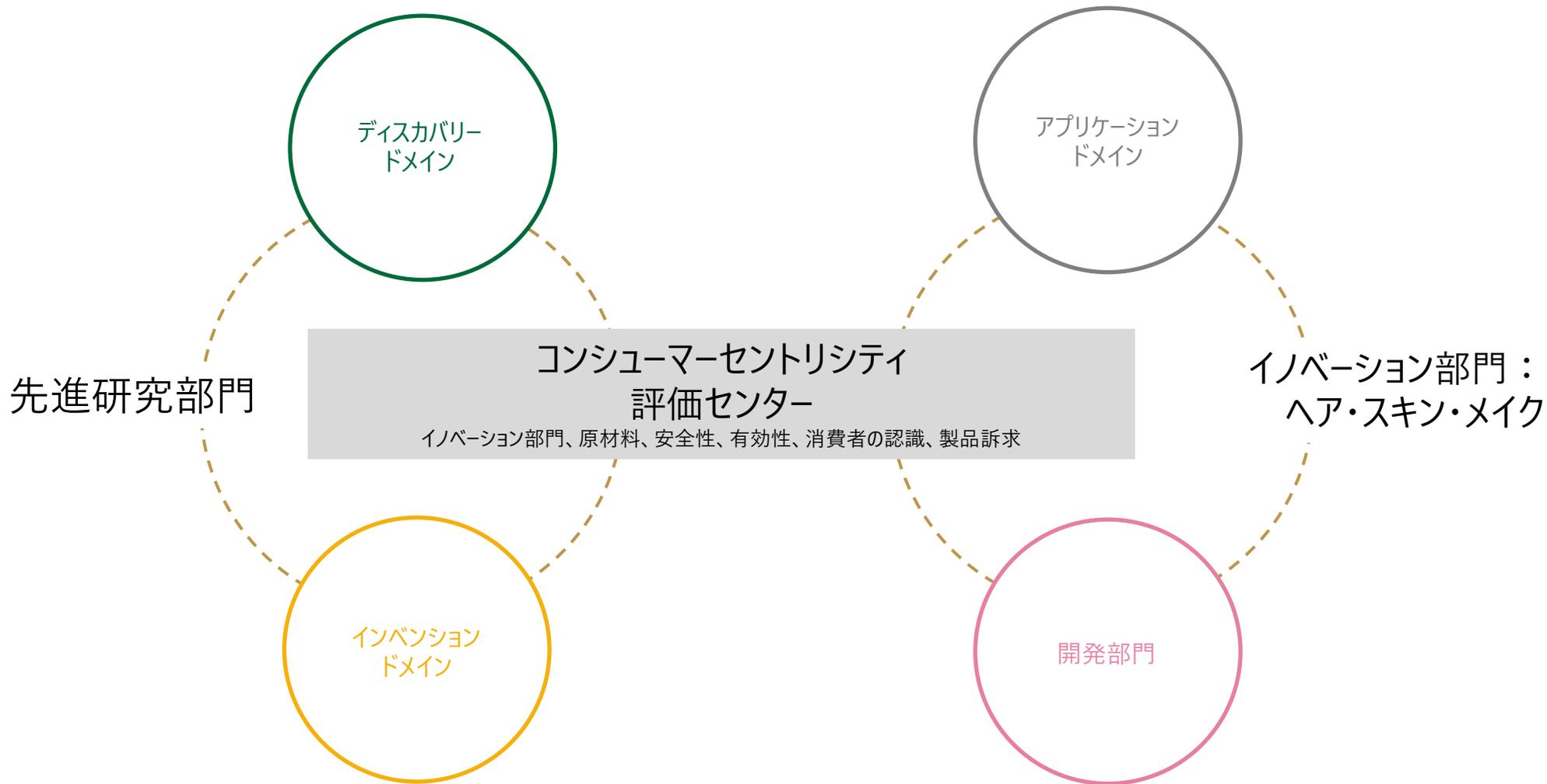
グローバルな リサーチ & イノベーションセンター



R&I オープンイノベーション戦略： 科学技術 地域エコシステム



R&I組織:
ユニークなイノベーションモデル



イノベーション-メイクアップの場合 リップの超薄型テクノロジー

「オイルベース」
エマルジョン技術



アプリケーションドメイン

特許取得済処方
デザインとパッケージ



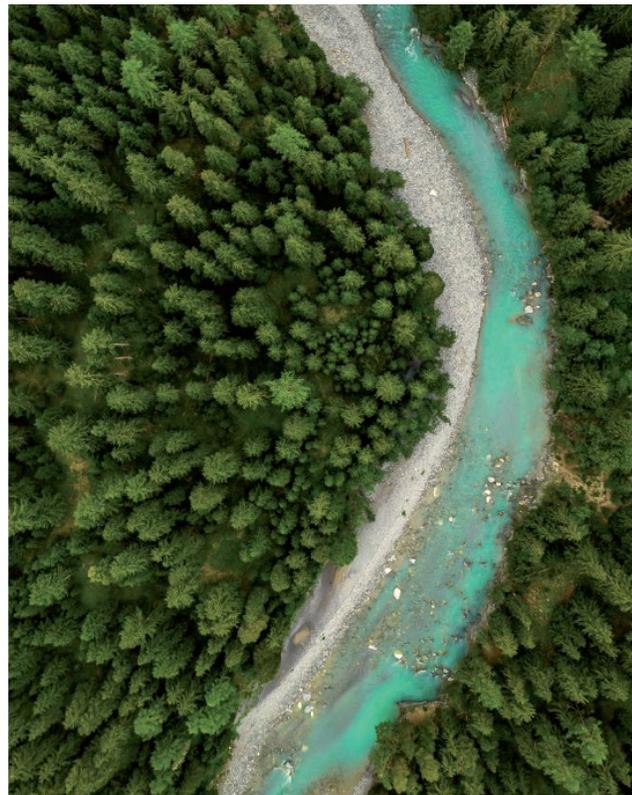
処方の調整

開発部門

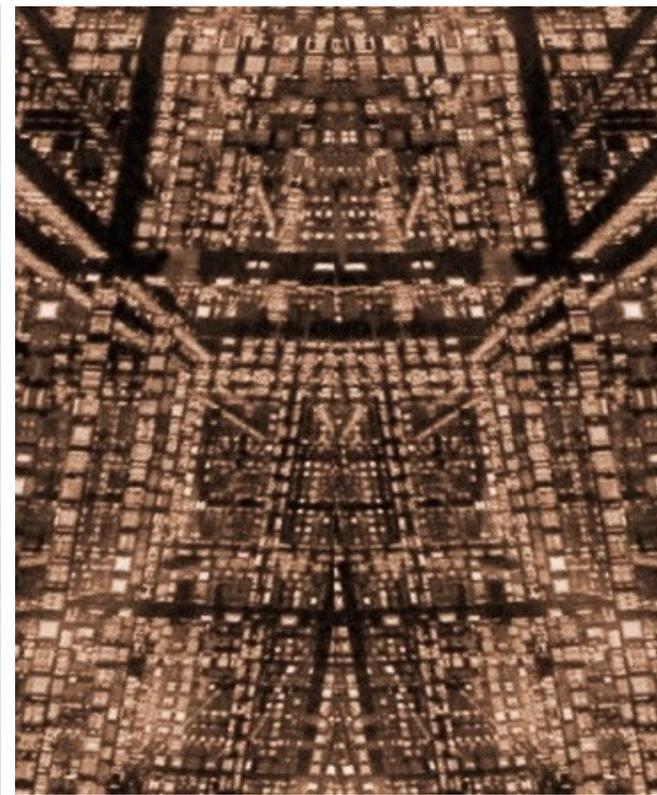
変化する世界に対応



コンシューマー革命



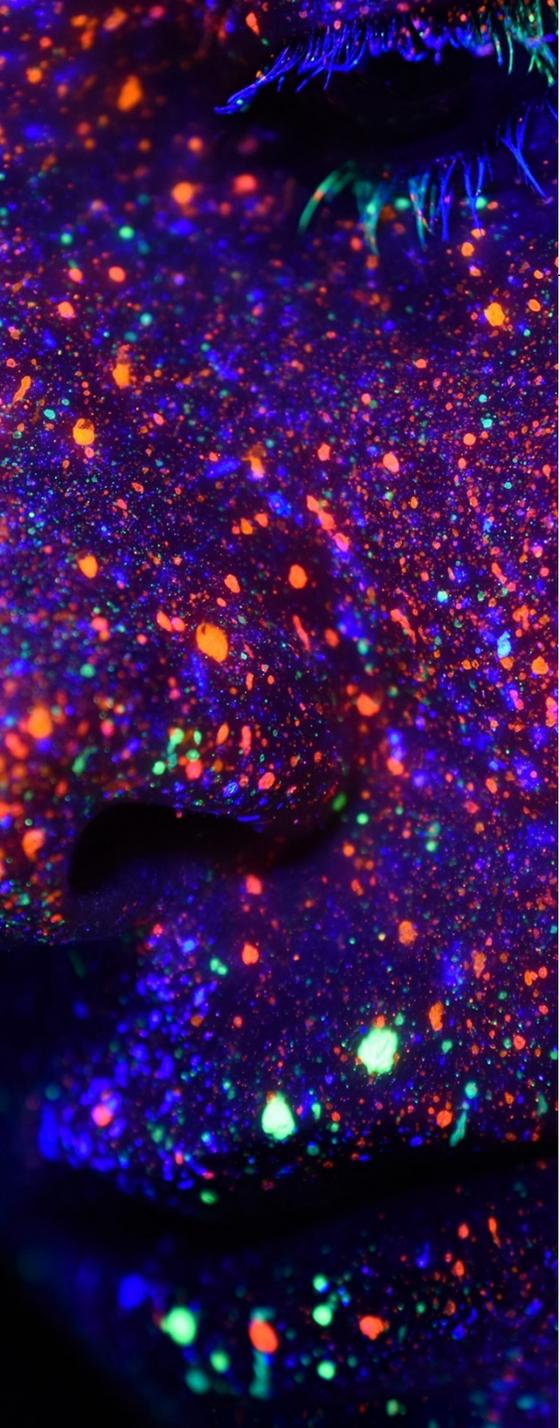
環境



サイエンス&テクノロジー

強力な資産
持続可能、安全、効果

持続可能	安全性	効果
<p>持続可能なイノベーション</p> <p>R&I 持続可能な変革プログラム</p>	<p>30年にわたる代替法の開発</p> <p>動物実験の代替法</p>	<p>製品の性能に関する 600の効果試験ツールと方法</p> <p>専門家、消費者、機器、センサー、臨床、その他</p>
<p>SPOT</p> <p>持続可能性の評価 世界を変えるファストカンパニーの一つ 2018 deas</p>	<p>100年分の原料と処方に関するデータを保有</p> <p>データエクセレンス 130万を処方、14万の原料</p> <p>113分野の薬物学専門家</p> <p>統合戦略のための現代的なツール</p>	



強力な資産 データドリブン

診断 & 分析機器

ヘアリーダー

パーソナライゼーション アルゴリズム

タン・パルティキュリエ、スキンファインダ

スマートデータデバイス

マイルスキン トラックUV

AI ディープラーニング

モディフェイス
ヴァイシースキンコンサルト

R&I 日本の歩み



1983

アジア初の研究開発施設を設立

(東京・麻布台)

1996

日本ロレアル研究開発センター設立

(神奈川・川崎市)

2004

フランス以外で初めて基礎・応用・開発・評価のすべての研究段階を備えた研究拠点となる

2010

リサーチ & イノベーションセンターに改称

2013

創立30周年

2021

現在約300名以上のリサーチャーやサポートファンクションスタッフを擁し、オープンイノベーションやグリーンサイエンスに注力した活動を行っている

日本発の主力製品

ロレアルパリ



ロレアル プロフェッショナル



ケラスターゼ



日本発の主力製品

シュウ ウェムラ



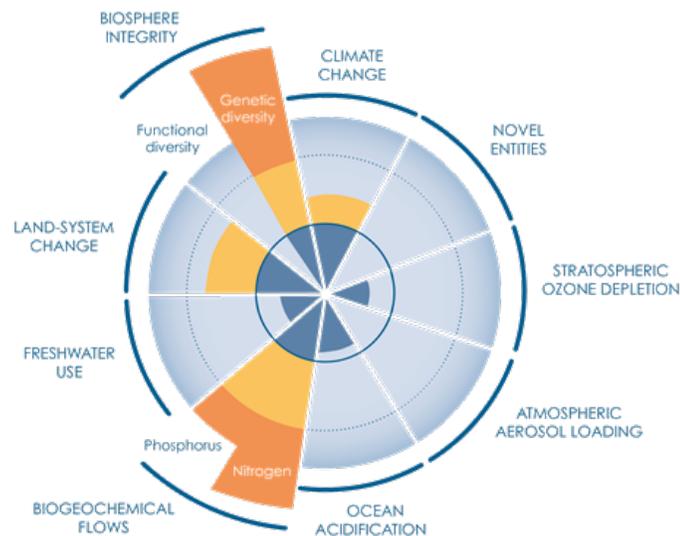
イヴ・サンローラン



ランコム



L'OREAL FOR THE FUTURE: GREEN SCIENCES



「プラネタリーバウンダリー」

人類が次の世代に向けて発展や繁栄を継続できる境界

この境界を超えると大規模で急激な不可逆的環境変化を起こす
リスクが増大する

- 気候変動
- 新規物質
- オゾン層破壊
- 大気中エアロゾル
- 海洋酸化
- 生物地球化学的循環（窒素、リン）
- 新鮮な水の使用
- 土地利用の変化
- 生物圏の完全性（生物多様性の喪失、機能的多様性の喪失）



グリーンサイエンスとは
原料の製造から製品の廃棄まで
「環境を考慮」し
「持続的な発展」を実現する
科学技術です

グリーンサイエンスを活用して

環境に与える負荷を低減し、

自然や生物の力を利用して、

高機能でナチュラル度の高い成分、

イノベーティブな製品を開発します

“Sharing Beauty with All”, “L’OREAL FOR THE FUTURE”, “TRUST” など、
ロレアルのプログラム全般を支える重要技術です

1

グリーン栽培



2

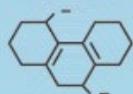
グリーン
トランスフォーメーション



- ✓ グリーンケミストリー
- ✓ バイオテクノロジー
- ✓ グリーン抽出

3

グリーン処方



グリーンサイエンス

1

グリーン栽培



■ グリーン栽培

環境と生態系を考慮した再生可能資源の生産

2

グリーン
トランスフォーメーション



- ✓ グリーンケミストリー
- ✓ バイオテクノロジー
- ✓ グリーン抽出

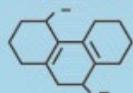
■ グリーントランスフォーメーション

グリーンケミストリー、バイオテクノロジー、合成化学、グリーン抽出

環境に配慮し、自然や生物の力を利用した高機能でナチュラルネスの高い成分の開発

3

グリーン処方



■ グリーン処方

高機能でナチュラルネスの高い成分と環境を配慮したパッケージングを組み合わせたイノベティブな製品の開発

L'ORÉAL

Research & Innovation

JAPAN

©日本ロレアル株式会社、無断複写・複製・転載禁止

ANTI-AGING INGREDIENT PRODUCED BY GREEN SCIENCES

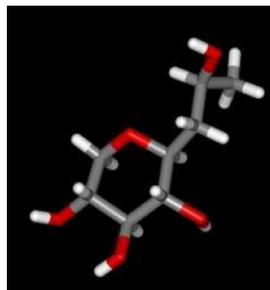


ブナの廃材



キシロース
(イメージ)

ロリアルでの
合成



プロキシレン
(分子模型)

プロキシレン

ロリアルで
グリーンサイエンス手法により
開発されたアンチエイジング成分

合成方法

- ヨーロッパの天然ブナの廃材から製造されたキシロースを原料とし (再生可能性資源)
- 副産物や使用エネルギーを最小限にした2ステップ反応で (カーボンフットプリントの削減)
- 水を溶媒として (有機溶媒による大気・水圏汚染の排除)
- 触媒を用いて (エネルギー = カーボンフットプリントの削減)



グリーンサイエンスとは・・・

原料の製造から製品の廃棄まで「環境を考慮」し、
「持続的な発展」を実現する科学技術です

「環境に与える負荷を低減し」、「自然や生物の力を利用」して、
高機能でナチュラル度の高い成分、
イノベーティブな製品を開発します

ロレアルのプログラム全般を支える重要技術です

L'ORÉAL

Research & Innovation



From Science
to Beauty